

平成 30 年度がん対策の主な取組状況

1 がんの予防

- がんの予防に向け、県民に対する正しい知識の普及啓発を進めるとともに、たばこ対策においては、市町村や関係機関との連携により各種取組を引き続き実施。
- がんの早期発見に向け、がん検診の受診率向上を図るため、県民に対する普及啓発（受診勧奨）や受診環境の整備など、市町村や関係機関との連携により各種取組を引き続き実施。
- 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業等と協働し、がん検診受診率の向上に向けた取組を実施

1 がんの 1 次予防

- ・ 岩手県がん対策推進条例等に基づき、様々な取組を活用して、広く県民にがんの予防や早期発見について情報発信
- ・ 「世界禁煙デー」及び「禁煙週間」の取組として、従来からの取組である各種媒体を活用した禁煙の呼びかけや、全県における啓発ポスターの掲示等を実施するとともに、禁煙・分煙の飲食店・喫茶店登録への感謝状の送付などの取組を実施
- ・ 公益財団法人岩手県予防医学協会と連携し、事業の従事者に対して講習会を開催し、当該従事者の質の向上を図った。また、禁煙希望者に対する面談、禁煙補助剤の配付など、禁煙支援を推進
- ・ 協会けんぽ岩手支部と連携し、たばこ対策などの分野において、次のとおり全県的な普及啓発活動を実施

| 普及啓発の内容 | 配布・掲示先（か所数） |
|--|--|
| 「協会けんぽ岩手支部チラシ」を活用した情報発信 | 支部の全加入企業（17,000 企業） |
| 禁煙を呼びかける「脳卒中予防ポスター」等の共同掲示 （喫煙の習慣は、脳卒中の主要因であること） | 県内の健康保険委員登録事業所（1,800 企業） 県内の医療機関・調剤薬局（2,300 機関） 県内全市町村、県庁・県保健所 |

2 がんの 2 次予防（がんの早期発見、がん検診）

- ・ 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト協定」締結企業等と協働し、がん検診受診率の向上に向け、受診勧奨リーフレット等を作成し全県に配布した。
- ・ いわてピンクリボンの会と連携し、10 月のピンクリボン運動月間に、乳がん検診受診勧奨ポスターの掲示や、各合同庁舎などにおけるピンクリボンツリーの設置など、全県で普及啓発を実施
- ・ 岩手県生活習慣病健診等管理指導協議会の各部会（胃がん・子宮がん・肺がん・乳がん・大腸がん）において、市町村が実施するがん検診の実施方法や、受診率、精密検査受診率等の状況について分析・評価を行い、市町村に対して改善に向けた指導を実施した。

【各団体等の主な取組】

○岩手県医師会

岩手県生活習慣病健診等管理指導協議会（胃がん・子宮がん・肺がん・乳がん・大腸がん）に参画し、更なる受診率向上の方策を検討

○岩手県対がん協会

① 県内市町村・事業所を対象としたがん検診の実施

| 種 別 | 胃がん | 子宮頸がん | 肺がん | 乳がん | 大腸がん |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 実施数 | 89, 079 | 40, 449 | 13, 949 | 36, 173 | 96, 392 |

② がんに対する普及啓発活動

- ・がん征圧月間（9月）時に、新聞・ポスター等によるPRの実施
- ・他団体イベントへの協賛（ピンクリボンフェスタ等）、テレビ・ラジオCM等
- ・パンフレット・リーフレット配布、教材の貸出し
- ・市町村等の健康イベントへ参加しての普及啓発
- ・講演会等の開催（計3回）
- ・小中高校生を対象に健康教育を行う出前授業の実施（12校）

③ がん検診の精度管理

- ・読影医師や技師等を対象とした医師研修会、症例検討会の開催
- ・読影・判定医師と実施状況・計画についての打合せ会議の開催
- ・精密検査受診状況の調査

④ 保健活動

- ・乳がん自己触診法教室の開催（7回）
- ・がん予防電話相談（56回）
- ・特定保健指導

⑤ 調査研究

- ・事業年報の作成・配布

⑥ 医療技術者の育成・援助

- ・修学資金の貸与（4名）

○岩手県看護協会

- ・健康いわて21プランの推進
- ・世界禁煙デーの取組ポスター掲示、禁煙の推進
- ・受動喫煙防止対策の啓蒙活動
- ・いわてピンクリボンの会と連携した取組推進

○岩手県薬剤師会

- ・盛岡市保健所との共催による禁煙チャレンジ開催
- ・小・中・高校生への禁煙教室（薬物乱用防止の一環）開催（264校 21, 071名）
- ・禁煙啓蒙ポスターの店頭掲示

○全国健康保険協会岩手支部

- ・生活習慣病予防検診におけるがん検診の実施、特定健診とがん検診の同時受診促進の取組

- ・ 健康保険委員向け広報誌「ハピネス」に、がん検診に関する記事を掲載
- ・ 加入事業所へ毎月送付しているチラシに、がん検診受診に関する記事を掲載
- ・ いわて健康経営宣言事業所に対し、「禁煙」推進を図るためのパンフレット等を発送
- ・ 各種研修会にて、生活習慣病予防検診におけるがん検診の重要性を説明
- ・ いわてピンクリボンの会と連携した広報の実施

○岩手銀行

- ・ 定期健康診断、胃がん検診、大腸がん検診の実施。35 歳以上で希望する者が人間ドックを受診した場合の費用の一部補助
- ・ 岩手健康保持増進等推進協議会の一員として、がん対策を含む健康分野と安全衛生について啓発する取組に参画
- ・ （公財）日本対がん協会主催「リレーウォーク 2018 きたかみ」への後援
- ・ 「岩手県がん検診受診率向上プロジェクト」に参画し、引き続きがん検診や早期発見を呼びかけるリーフレットを作成し、店頭などに設置し啓発

2 がん医療の充実

- がん診療連携拠点病院の機能強化を支援するとともに、がん患者・経験者の就労支援やがん教育などに取り組む病院への支援を実施
- がん診療連携拠点病院の指定更新に向けた支援を実施
- がん医療に係る専門的知識を有する医療従事者育成の取組を実施または支援
- 小児がんについては、実態把握・情報収集等を実施
- 院内及び地域がん登録の実施及び全国がん登録情報の活用

1 医療提供体制の整備と医療連携体制の構築

県内 10 か所のがん診療連携拠点病院の専門的な医療提供や相談支援の機能強化を図るため、医療従事者等の資質向上や相談支援センター相談員の配置などに対して引き続き支援するとともに、がん患者・経験者の就労支援やがん教育などの取組を行う病院への支援を実施

また、がん診療連携拠点病院の指定更新（更新期間：1～4年間）に際し、平成 30 年 7 月の基準改正に対応するための支援を実施

2 がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成及び確保

認定看護師の育成事業など、がん医療に係る専門的知識を有する医療従事者の育成を実施

3 小児・AYA世代のがん、高齢者のがん

- ・ 小児がんの医療や患者支援に係る情報収集
- ・ 国のがん対策推進基本計画の内容を踏まえながら、AYA世代のがん対策や、国等が策定する「高齢のがん患者の診療ガイドライン」に係る情報収集

4 がん登録

- ・ 地域がん登録により得られた貴重なデータについて、県民に対する普及啓発などにおいて積極的な利活用を実施（「検診群」と「外来群」の 5 年生存率の比較データなどを用いた、県民に対する受診勧奨など）

【各団体等の取組】

○岩手医科大学

- ・ 大学院医学研究科(緩和ケア医療学等)での医療人育成
- ・ がん化学療法チーム研修会開催、合同がんサージカルボードミーティング開催(2回)
- ・ 岩手県がん診療連携協議会の開催、第11回岩手県がんフォーラムの開催
- ・ キッズがんセミナーや高校生がんセミナーの開催
- ・ がん早期診断講演会等各種シンポジウムや講演会の開催

○岩手県医師会

- ・ 県事業として、岩手医大、県立病院の関係者と運営委員会を組織し、連携を図りながら登録を推進
- ・ 県内で発生した全てのがん患者及び疑い患者の情報について、入力・照会・集計・分析等を行い、医療機関に予防の推進の基となるデータを蓄積
- ・ がん登録等の推進に関する法律が施行され、医療機関に対し登録制度の周知を図り、円滑な登録を実施

○岩手県歯科医師会

1 がん診療医科歯科連携

(目的)

平成22年8月より日本歯科医師会と国立がん研究センターが、がん患者の合併症軽減等を目的とした連携事業を開始。本県においても、診療連携拠点病院等と連携し、がん患者が県内どこでも安心して歯科治療を受けることができるよう診療体制の確立を目的として事業展開。

(内容)

- ・ がん診療医科歯科連携協議会(平成30年9月14日(金))
- ・ がん診療医科歯科連携協議会運営委員会(平成30年8月9日(木))
- ・ 全国共通がん医科歯科連携講習会(DVD講習)
 - ※がん連携登録歯科医師数は297名
- ・ 病院から歯科医院への診療紹介状況等の調査実施
- ・ 久慈地区における医科歯科連携モデル事業の実施
- ・ 情報誌「いとしの架け橋」発行

2 医科歯科連携推進費補助事業(県委託)

(目的)

地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等と岩手県歯科医師会が連携し、がん患者の口腔管理(ヘルスケア)を行うことにより、各種がん治療の副作用・合併症の予防や軽減等に資するため、研修会の実施及び医療機関への歯科医師等を派遣し患者の生活の質の向上を図ることを目的とする。

(内容)

検討委員会の開催、研修会の開催
地域医療支援病院等への歯科医師及び歯科衛生士の派遣

- ・研修会開催（各地区において開催：北上地区、紫波郡地区、気仙地区、盛岡地区）
- ・地域医療支援病院等へ歯科医師及び歯科衛生士の派遣
 - ①派遣歯科医師数：11 名
 - ②派遣歯科衛生士数：5 名
 - ③派遣先：中部病院、釜石病院、宮古病院、軽米病院、二戸病院、こずかた診療所、
野崎内科・神経内科歯科医院
 - ④連携内容：N S T回診

- 3 口腔粘膜疾患（口腔がん）検診事業への取組
- ・口腔粘膜疾患（口腔がん）診療情報提供報告件数
件数：8 医療機関 患者 14 名

○県立中央病院

- ・がん関連認定看護師によるがん看護基礎研修の開催
- ・全国がんセンター協議会主催の多地点TVカンファレンス及び連絡会議、東北がんネットワークの各種委員会への参加

○岩手県看護協会

- ・県が委託する中堅看護職員実務研修「がん看護」実施による、がん医療に携わる看護師の育成（国のがん対策の動向、県がん条例に係る資料の提示等）
- ・岩手医大附属病院高度看護研修センターの緩和ケア認定看護師育成支援
- ・がん医療に係る看護職の育成と認定看護師の資格取得支援
- ・研修会「高齢がん患者の治療に伴う倫理的課題と意思決定を支えるケア」を県内3か所で実施（在宅のがん治療患者のケアを含む）
- ・関係団体が実施するがん対策事業の後援

3 がんと共生

- 拠点病院等が実施する緩和ケア研修会の開催支援、同研修会に係る指導者・ファシリテーター向け研修実施により、緩和ケアを担う医療従事者を育成
- 一般県民や地域の保健医療従事者を対象とする緩和ケア講習会を実施
- 拠点病院の相談支援センター相談員の配置・育成やがんサロン運営に対し支援
- 患者・家族向けサポートブックの作成・配布やホームページの充実などにより、患者・家族の療養生活の質の向上に資する情報発信
- 県施策・事業への患者・家族の的確な意見反映に向け、がん患者・家族会との会議を開催
- がん患者の就労支援について、企業の労務担当者向けセミナーの実施のほか、県がん診療連携協議会と連携し拠点病院における取組を推進

1 がんと診断された時からの緩和ケアの推進

- ・ がん患者やその家族の不安や疑問に適切に対応するため、拠点病院が行う相談支援センター相談員の配置や育成、がんサロンの運営、普及啓発・情報提供事業の実施などに対する支援を実施
- ・ 専門的な緩和ケアを担う医療従事者を確保するため、拠点病院等が実施する研修会の開催への支援を行うとともに、同研修会の企画運営に当たる指導者やファシリテーターの養成に向け、全国研修への医師派遣や研修会の開催を実施
- ・ 全てのがん診療に従事する医師・歯科医師が緩和ケアの基本的知識・技術を習得するための研修を実施。平成 20 年度の開始以来平成 30 年度までに 108 回開催され、1,728 名（医師・歯科医師以外 254 名含む）が修了
- ・ 緩和ケアに係る理解の促進と地域の医療連携体制の構築に資するため、一般県民や地域の保健医療福祉従事者等を対象とした在宅緩和ケアの講習会を、岩手県医師会への委託により県内 3 か所で実施

奥州地域（H31.2.19(火)、於：水沢サンパレスホテル、24 名受講）

内容：「啓愛会美山病院における緩和ケアの実際」吉崎 陽氏（美山病院）

宮古地域（H31.3.7(木)、於：宮古医師会館、20 名受講）

内容：「Advance Care Planning の普及に向けて」-医療者が心の留めるべきこととは何か？-
木村 祐輔氏（岩手医科大学医学部緩和医療学科 特任教授）

北上地域（H31.3.15(金)、於：さくらホール、100 名受講）

内容：「医療用麻薬は生活を守る痛み止め」～自宅や施設で安心して使っていただくポイント～

的場 元弘氏（青森県立中央病院副院長・緩和医療科部長）

- ・ 緩和ケアテレカンファレンス開催（11 回）

2 相談支援及び情報提供

- ・ がんに関する情報の適切な提供を通じて、がん患者やその家族等の療養生活の質の向上が図られるよう、療養上必要な情報をまとめた患者・家族向けのサポートブックを県がん診療連携協議会と連携しながら配付

「いわてのがん療養サポートブック～がんと診断されたあなたへ～」

配付先：県内市町村、保健所、医療機関、がん患者・家族会及び介護事業者等

(県ホームページへ掲載)

3 地域社会におけるがん患者支援、患者会等活動の充実

- ・ がん患者の悩みや不安の軽減に資するよう、がん患者・家族会の活動を支援。学習会・情報交換会の開催や県ホームページでの活動紹介に加え、県の施策・事業へよりの確に意見を反映するよう患者・家族会の代表者による連絡会を開催

がん患者・家族会学習会・情報交換会

日時：平成 30 年 10 月 20 日(土) 13:00～15:00

場所：岩手県庁 12 階 特別会議室

内容：(事例発表)「県立中部病院でのピアサポートボランティアの概要について」

講師 県立中部病院 ピアサポートボランティア 高橋 みよ子氏

県立中部病院 副院長 星野 彰氏

(グループワーク) がんサロンにおける患者会の役割

- ・ 医師に対する緩和ケア研修会に患者の視点を取り入れるための、医療者と患者会による合同検討会議を開催

医療者と患者会による緩和ケアに関する合同検討会議

日時：平成 30 年 7 月 21 日(土) 13:00～15:30

場所：エスポワールいわて 特別ホール

内容：アドバンス・ケア・プランニングについて

(講演)「事前指示書 HOTARU」の取組みについて

講師 県立二戸病院 副院長 高橋 浩氏

「幸せに歳を重ねるための心づもり<北上市のとりくみ>」

講師 県立中部病院 副院長 星野 彰氏

(グループワーク)

4 がん患者等の就労を含めた社会的な問題

- ・ がん患者等の就労を促進するため県内企業の労務・安全衛生担当者、医療従事者、がん患者や家族等を対象としたセミナーを開催

日時 平成 30 年 11 月 19 日(月) 13:30～15:30

場所 エスポワールいわて 大ホール

講演 「疾病と共に私らしく(～コンプレックスを個性にする生き方・働き方～)」

(講師) 斉藤 淳子氏(ライフスタイル・コーチ)

報告 両立サポートに関する取組み

(説明) 岩手労働局・岩手県地域両立支援チーム、盛岡公共職業安定所、

(独法) 岩手産業保健総合支援センター

- ・ 岩手県がん診療連携協議会と連携し、各拠点病院におけるがん患者の就労に係る相談・支援の取組を強化

【各団体等の取組】

○岩手医科大学

- ・ ELNEC(The End-of-life Nursing Education Consortium)
終末期看護の教育コンソーシアムの開催

- ・ がん患者・家族サロンでよろず相談やイベントの開催やがん患者・家族が気軽に医療者と話ができる場として「対話カフェ」を開催
- ・ 「がん患者・家族サロンだより」による情報提供
- ・ がん患者等を支援するボランティア育成のための研修会開催
- ・ 情報提供・相談支援研修会開催

○県立中央病院

- ・ 看護専門外来、がん領域の専門・認定看護師による患者・家族支援
- ・ 新渡戸稲造記念「メディカルカフェ」開催による患者・家族支援
- ・ 患者・家族支援のボランティア活動「なでしこサロン」開催

○県立中部病院

- ・ 市民ボランティアによるがんピアサポート活動（月４回）、ピアサポーター養成講座の開催支援、市民ボランティア（薬剤師・看護師）による相談（週１回）

○岩手県薬剤師会

- ・ がん薬物療法、緩和医療に関する研修会の実施

○岩手ホスピスの会

- ① 全国がん診療連携拠点病院のがん患者さんへタオル帽子をプレゼント（６月・１１月）
 - (1) ６月：盛岡市タオル帽子倉庫から、全国 31 か所のがん診療連携拠点病院にタオル帽子総数 2,570 個を発送
 - (2) 11 月：盛岡市タオル帽子倉庫から、全国 44 か所のがん診療連携拠点病院にタオル帽子、クリスマスプレゼント総数 3,590 個を発送
- ② がん患者さんやご家族の悩みに対応する「医療相談お茶っこ会」開催（１～12 月）
- ③ 各病院、企業、学校でのタオル帽子作成講習会開催（５・６・７・９月）
 県立盛岡第二高等学校 1 年 C 組の生徒さんにタオル帽子作成講習会開催
 日時：平成 30 年 9 月 3 日（月）
 場所：盛岡二高等学校
 内容：当会のタオル帽子ボランティア 6 名が同校 1 年 C 組の生徒 41 名に、抗がん剤の副作用で脱毛に悩む人たちをカバーするタオル帽子の作製を指導
- ④ がん患者さんのための栄養講座開催
 日時：平成 30 年 9 月 1 日（土）
 場所：盛岡市総合福祉センター
 内容：県立胆沢病院栄養サポートチーム専従管理栄養士・がん病態栄養専門管理栄養士の蛇口真理子氏を講師に開催。がんの治療中に食用不振になる原因や抗がん剤の副作用に応じた食事の工夫について、たくさんの例をあげながら説明
- ⑤ がん相談ホットライン活動（会担当者による、がんなんでも電話相談）
 電話相談利用者数

| 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|------|------|
| 6 | 4 | 4 | 7 | 3 | 6 | 6 | 4 | 9 | 7 | 6 | 7 | 69 件 |

- ⑥ 岩手県内各ホスピスの定期的な現状調査と発信

○盛岡かたくりの会

- ・リンパ浮腫の基礎知識及び実技指導 「リンパ浮腫サロン」を二戸市、花巻市、釜石市で開催

○ペイシェント アクティブ びわの会

- ・がん患者・家族の語らいの場として「びわカフェ」の開催（月1回）
- ・ピアサポート活動（週1回 中部病院がん情報サロン「虹」）
- ・ピアサポーターのフォローアップ講座開催
- ・「患者の学校」の開催（がんの基礎知識「皮膚がん」、がんを知る市民への講座）
- ・「いのちを奏でるコンサート」コンサートを通じ、緩和医療への理解を深める
- ・里山散策会（市民との交流、啓発活動）

○岩手労働局

- ・「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」の周知・啓発
治療と仕事の両立支援の取組に対する各種サービスの周知、利用促進
- ・「障害・治療と仕事の両立支援助成コース」の周知と利用勧奨
- ・岩手県地域両立支援推進チームによる関係者の連携、取組促進
- ・岩手県産業保健総合支援センター等の各種サービスの周知、利用促進

○盛岡公共職業安定所（ハローワーク盛岡）

- ・平成28年度から長期療養者就労支援事業を実施
- ・岩手医科大学附属病院と連携し、専門の就職支援ナビゲーターが毎週水曜日に定期出張相談を実施
- ・求人事業所に対し、「事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン」が定められたこと、治療と仕事の両立に配慮することの理解を促進し、対象者への支援を実施。
（登録者数（プレ含め）67名、相談件数675件、紹介件数123件、就職件数49名）

4 がんの予防・医療・がんとの共生を支える基盤の整備

■ 学校におけるがん教育を展開

■ 県民向けの普及啓発イベントの開催や、リーフレット配布等、がんに関する知識の啓発を実施

1 がん教育、がんに関する知識の普及啓発

- ・がん患者や家族向けのパンフレット「がんサポートブック」を作成し、拠点病院や緩和ケア提供病院を中心とする関係機関において県民へ配布
- ・がん・生活習慣病を含む健康教育を一層推進するため、岩手県対がん協会が実施する学校への出前講座の支援
- ・高校生対象のがん教育講演会における講師派遣事業（希望した17校に派遣）
- ・小学生向けのがんに関する啓発リーフレットを作成・配布
- ・学校保健研修会の開催 教員対象の研修会（学校保健推進者ほか）

日時：平成30年10月30日（火）10:15～12:15

場所：いわて情報交流センター 804B

対象：学校保健推進者 115 名

テーマ：「学校におけるがんの教育の在り方と進め方」

講師：順天堂大学大学院医学研究科臨床薬理学 教授 佐瀬 一洋 氏

2 県民の参画や取組の促進

保健医療従事者、患者団体、報道機関等と連携した県民向けの普及啓発イベントを実施

- ・ 第 11 回岩手県がんフォーラム（県がん診療連携協議会、がん患者団体、岩手日報社共催）

日時：平成 30 年 11 月 10 日（土）13：00～16：00

場所：岩手医科大学矢巾キャンパス 「大堀記念講堂」

テーマ：「最新のがん免疫療法を正しく理解するために」

【各団体等の取組】

○岩手県医師会

- ・ 学校において外部講師を活用した「がん教育」が始まっていることから、学校医に対し、指導や助言・講演等を積極的に行うよう協力依頼

○岩手県薬剤師会

- ・ 「薬局で行う禁煙サポート」についての研修会を開催（盛岡市保健所 年 2 回）

○岩手ホスピスの会

- ① ホスピスセミナーの開催（会主催）

日時：平成 30 年 7 月 21 日（土）

場所：盛岡市総合福祉センター

内容：「住み慣れた場所で安心して過ごすために」～自分の思いを大切な人に伝えよう～

と題して、もりおか往診ホームケアクリニック・岩井正勝先生が、住み慣れた場所で暮らすことができる在宅医療のメリットや、より良い最期を迎えるために自分の思いを大切な人に伝えておく重要性について講演

- ② 平成 30 年度第 1 回岩手医科大学附属病院緩和ケア研修会（患者の立場から講演）

日時：平成 30 年 8 月 26 日（日）

場所：岩手医大循環器医療センター

内容：同研修会において参加した 46 名の医師の方々に、当会会員 2 名が「岩手県における患者さんの声」と題して講演

「医療用麻薬を適切に使って患者の痛みをとってほしい、医療者に遠慮する患者の心理を理解してほしい、たった一人で病と向き合っている患者の心に思いに寄り添ってほしい」

- ③ ホスピスボランティア活動（会主催）

日時：平成 30 年 9 月 13 日（木）

場所：盛岡友愛病院西棟 5 F ティーラウンジ（緩和ケア病棟）

内容：当会から 11 名参加してうたごえコーラスを開催。

同院緩和ケア病棟の患者さん 7 名と付き添いのご家族が参加

- ④ 平成 30 年度胆江地区緩和ケア研修会（患者の立場から講演）

日時：平成 30 年 11 月 18 日（日）

場所：県立胆沢病院

内容：同研修会において参加した 17 名の医療者の方々に、医療用麻薬を適切に使って患者の痛みをとってほしい、医療者に遠慮する患者の心理を理解してほしい、たった一人で病と向き合っている患者の心に思いに寄り添ってほしいと依頼

【参考】県がん対策推進協議会等の開催状況について（平成 30 年度）

1 岩手県がん対策推進協議会の開催状況

| | |
|-------------------------------------|--|
| ○第 24 回 | |
| 日 時：平成 30 年 8 月 22 日（木） 15：00～16：30 | |
| 場 所：エスポワールいわて 特別ホール | |
| 議題等：会長選任 | |
| 国のがん対策の取組動向について | |
| 県のがん対策の取組状況等について | |
| がん対策に関する御意見等について | |
| ＜委員 18 名出席（本人 17 名、代理 1 名）＞ | |

2 主ながん対策関係協議会等の状況

（1）設置の状況

（岩手県がん対策推進協議会を除く）

| がん予防 | がん医療 | がん就労 |
|---|--|--|
| ○岩手県生活習慣病検診等管理指導協議会 （県健康国保課） 〔胃がん部会 子宮がん部会 肺がん部会 乳がん部会 大腸がん部会〕 | ○岩手県がん診療連携協議会 （岩手医科大学附属病院） 〔がん登録部会 緩和ケア部会 情報提供・相談支援部会 化学療法部会〕 ○がん診療医科歯科連携協議会 （岩手県歯科医師会） | ○長期療養者就職支援担当者連絡協議会 （岩手労働局） ○両立地域支援チーム推進会議 （岩手労働局） |

(2) 開催状況

〈がん予防〉

| 岩手県生活習慣病検診等管理指導協議会（県健康国保課） | |
|---|--|
| ① 胃がん部会 | |
| 日 時：平成 31 年 2 月 14 日（木） 18：00～19：30 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：がん検診の実施状況等について | |
| 構成員：県対がん協会、岩手医大、県・盛岡市医師会、県診療放射線技師会等の医師等 6 名 | |
| ② 子宮がん部会 | |
| 日 時：平成 31 年 1 月 24 日（木） 18：30～20：00 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：がん検診の実施状況等について | |
| 構成員： 県対がん協会、岩手医大、県立中央病院、県産婦人科医会、県医師会の医師 6 名 | |
| ③ 肺がん部会 | |
| 日 時：平成 31 年 2 月 12 日（火） 18：00～19：30 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：がん検診の実施状況等について | |
| 構成員：岩手医大、県立胆沢病院、県予防医学協会、県医師会の医師 5 名 | |
| ④ 乳がん部会 | |
| 日 時：平成 31 年 2 月 13 日（水） 18：00～19：30 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：がん検診の実施状況等について | |
| 構成員：岩手医大、県中央病院、県医師会等の医師 7 名 | |
| ⑤ 大腸がん部会 | |
| 日 時：平成 31 年 2 月 4 日（月） 18：00～19：30 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：がん検診の実施状況等について | |
| 構成員：岩手医大、県医師会、県対がん協会、県臨床衛生検査技師会の医師等 7 名 | |

〈 がん 医 療 〉

| |
|--|
| 岩手県がん診療連携協議会（岩手医大） |
| <p>○ 平成 30 年度岩手県がん診療連携協議会</p> <p>日 時：平成 30 年 8 月 3 日（月） 16：00～17：00</p> <p>場 所：岩手医科大学創立 60 周年記念館 10 階 会議室</p> <p>議題等：第 3 次岩手県がん対策推進計画の概要について</p> <p>第 11 回都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会報告</p> <p>岩手県がん診療連携協議会がん登録部会報告</p> <p>〃 緩和ケア部会報告</p> <p>〃 情報提供・相談支援部会報告</p> <p>〃 化学療法部会報告</p> <p>岩手県がんフォーラムの開催について</p> <p>岩手県保健福祉部からのお知らせ</p> <p>岩手県歯科医師会からのお知らせ</p> <p>構成員：各がん拠点病院、県医師会の医師、県保健福祉部 18 名</p> |
| 岩手県がん診療連携協議会がん登録部会（岩手医大） |
| <p>○ 岩手県がん診療連携協議会平成 30 年度がん登録部会</p> <p>日 時：平成 30 年 7 月 27 日（金） 16：00～17：00</p> <p>場 所：岩手医科大学創立 60 周年記念館 同窓会室</p> <p>議題等：「都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会 平成 30 年度 第 1 回がん登録部会」について</p> <p>研修推進WG活動報告および今後の活動計画</p> <p>「がん診療連携拠点病院院内がん登録 2009-2010 年 5 年生存率集計（2 か年）</p> <p>都道府県別集計値への意見」について</p> <p>参加者：各がん拠点病院、盛岡赤十字病院、県医師会の医師及び事務職、県保健福祉部 21 名</p> |
| 岩手県がん診療連携協議会緩和ケア部会（岩手医大） |
| <p>○ 医療者と患者会による緩和ケアに関わる合同検討会議</p> <p>日 時：平成 30 年 7 月 21 日（土） 13：00～15：30</p> <p>場 所：エスポワールいわて 3 階 特別ホール</p> <p>議題等：アドバンス・ケア・プランニングの概要説明</p> <p>講演 「事前指示書 HOTARU」の取組みについて 県立二戸病院 副院長 高橋 浩氏</p> <p>「幸せに歳を重ねるための心づもり＜岩手県北上市のとりくみ＞」</p> <p>県立中部病院 副院長 星野 彰氏</p> <p>グループワーク、意見発表</p> <p>参加者：各がん拠点病院等の医師、看護師及び患者・家族会員、県保健福祉部 37 名</p> |

| | |
|--|--|
| 岩手県がん診療連携協議会情報提供・相談支援部会（岩手医大） | |
| ○ 平成 30 年度岩手県がん診療連携協議会 平成 30 年度 情報提供・相談支援部会研修会 | |
| 日 時：平成 30 年 11 月 1 日（木） 13：30～16：30 | |
| 場 所：岩手医科大学 木の花会館 3 階 会議室 | |
| 議題等：都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会報告 | |
| 平成 29 年度 研修WG活動報告、情報提供WG活動報告 | |
| 平成 30 年度活動方針（案）報告 | |
| ワーキンググループ | |
| 参加者：各拠点病院等の看護師、医療社会事業士、医療ソーシャルワーカー、県保健福祉部 30 名 | |
| 岩手県がん診療連携協議会化学療法部会（岩手医大） | |
| ○ 岩手県がん診療連携協議会 平成 30 年度 化学療法部会 | |
| 日 時：平成 30 年 11 月 30 日（金） 16：00～17：00 | |
| 場 所：岩手医科大学創立 60 周年記念館 10 階同窓会室 | |
| 議題等：平成 30 年度がん看護研修化学療法コースの開催報告 | |
| 化学療法に関する事前アンケートの結果について | |
| 平成 31 年度活動予定（案）について（研修会開催等） | |
| 構成員：各拠点病院等の部会委員 10 名程 | |
| がん診療医科歯科連携協議会（県歯科医師会） | |
| ○ 平成 30 年度第 1 回がん診療医科歯科連携協議会運営委員会 | |
| 日 時：平成 30 年 8 月 9 日（木） 19：00～20：00 | |
| 場 所：岩手県歯科医師会館（8020 プラザ）2 階 第一会議室 | |
| 議題等：平成 29 年度岩手県歯科医師会口腔保健センター事業運営委員会事業報告について | |
| 平成 30 年度岩手県歯科医師会口腔保健センター事業運営委員会事業計画について | |
| 平成 30 年度岩手県歯科医師会がん連携事業「第 1 回がん診療医科歯科連携協議会」について | |
| ・事例報告、グループ討議 | |
| 参加者：岩手医大、県立中部病院、県歯科医師会の医師及び歯科医師等、県保健福祉部 15 名 | |
| ○ 平成 30 年度第 1 回がん診療医科歯科連携協議会 | |
| 日 時：平成 30 年 9 月 14 日（火） 16：00～18：30 | |
| 場 所：岩手県歯科医師会館（8020 プラザ） | |
| 議題等：平成 29 年度岩手県歯科医師会がん診療医科歯科連携事業報告 | |
| 平成 30 年度岩手県歯科医師会がん診療医科歯科連携事業報告について | |
| 平成 30 年度診療報酬改定について | |
| 事例報告、各地域での協議 | |

| | |
|--|------|
| 岩手県健康いわて 21 プラン推進協議会（県健康国保課） | |
| ① 平成 30 年度健康いわて 21 プラン分析・評価専門委員会 | |
| 日 時：平成 31 年 1 月 21 日（月） 18：00～19：30 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：健康いわて 21 プラン（第 2 次）に係る中間評価について 健康いわて 21 プラン（第 2 次）の取組の推進について | |
| 構成員：県立大学、岩手医大、日本健康運動指導士会、県医師会の教授、医師及び歯科医師等 | 10 名 |
| ② 平成 30 年度健康いわて 21 プラン口腔保健専門委員会 | |
| 日 時：平成 31 年 3 月 20 日（水） 18：00～19：30 | |
| 場 所：県庁 12 階 特別会議室 | |
| 議題等：歯科保健対策事業について | |
| 構成員：岩手医大医師、県介護支援専門員協会、県知的障害者福祉協会、県歯科医師会等の役員 | 11 名 |
| ③ 平成 30 年度岩手県健康いわて 21 プラン推進協議会 | |
| 日 時：平成 31 年 2 月 6 日（水） 15：30～17：00 | |
| 場 所：泉金ビル 4 階 会議室 | |
| 議題等：健康いわて 21 プラン（第 2 次）の中間評価（休養分野）について ・健康いわて 21 プラン（第 2 次）の取組の推進について | |
| 構成員：岩手労働局、県予防医学協会、県栄養士会、県医師会、県薬剤師会等の役員等 | 23 名 |

〈 が ん 就 労 〉

| | |
|---|------|
| 長期療養者就職支援担当者連絡協議会（岩手労働局） | |
| ○ 平成 30 年度長期療養者就職支援担当者連絡協議会 | |
| 日 時：平成 30 年 9 月 4 日（金） 13：30～14：30 | |
| 場 所：盛岡第二合同庁舎 3 階共用会議室 | |
| 議題等：事業の周知・広報について 情報収集・情報提供の実施について 連携による就職支援策の実施について | |
| 構成員：岩手医大、県医師会、県中小企業団体中央会、県央保健所等の所長等、県関係部 | 13 名 |
| 岩手県地域両立支援推進チーム会議（岩手労働局） | |
| ○ 平成 30 年度岩手県地域両立支援推進チーム会議 | |
| 日 時：平成 30 年 9 月 4 日（金） 14：30～ | |
| 場 所：盛岡第二合同庁舎 3 階共用会議室 | |
| 議題等：岩手県地域両立支援推進チームの運営状況について 推進チーム構成団体等の活動状況について 推進チームの今後の活動について | |
| 構成員：岩手医大、県医師会、県中小企業団体中央会、盛岡公共職業安定所、県関係部など | 20 名 |